



しんまち 歳時記

第129号 2018年9月1日 発行

しんまちはり・灸・整骨院

〒024-0094 北上市本通り1-7-9ピラージュ・パオ1FA
TEL 0197-63-3770

しんまちリハビリデイサービス

〒024-0053 北上市大堤西2-6-5
TEL 0197-72-7124



ホームページ <http://shinhari.com> フェイスブック <https://www.facebook.com/shinhari.expert/>

今月も「しんまち歳時記」を読んで頂きありがとうございます。

「平成も最後の～」という表現を度々目に、耳にするこの頃、平成最後の国体(第73回)が、福井県で開催されます。

その名も「福井しあわせ元気国体」。

幸福度日本一と言われる福井県。

〈47都道府県幸福度ランキング〉によると、福井はなんと、3回連続総合1位を獲得しています。(2014年度、2016年度、2018年度)

そして、福井県のトップブランドである「恐竜」。

日本最大の恐竜化石発掘現場があります。

国体のマスコットキャラクターも

恐竜をモチーフにした

「はぴりゅう(HAPPY-Ryu)」です。

私事ながら、岩手県トライアスロン協会の役員として、私も参加することとなっております。

平成最後の国体を、目に焼き付けてきます。



HAPPY - Ryu

はぴりゅう

代表 浅川 進



北上市消防団 消防操法大会 全国へ

北上市消防団第5分団第2部(北上市飯豊地区を管轄)が、第41回県消防操法協議会 小型ポンプの部で優勝しました。

県大会での優勝は47年振りだそうです。

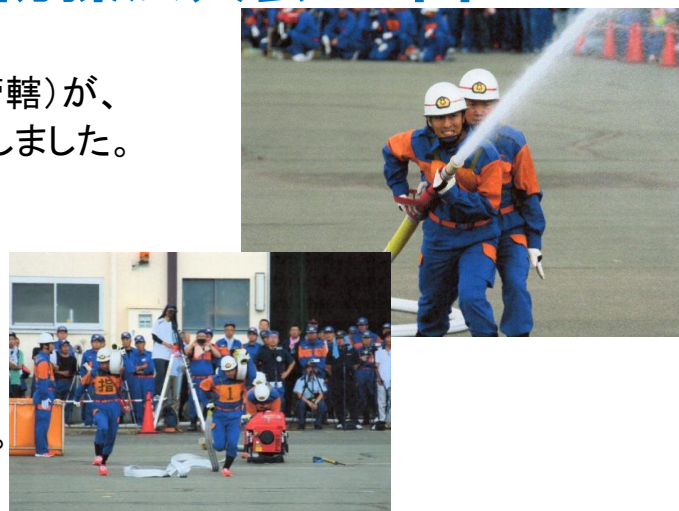
この優勝で、全国大会への出場が決定しました。

全国大会は今年で26回目の開催なので、

北上市の消防団が出場するのは初めての事です。

団員には当院の患者さんもいらっしゃいます。

ぜひ実力を発揮して頑張ってきていただきたいです。



今月の「武将の教え」

「茶器を割ったのではない。

自分の器量の小ささを割ったのだ。」(伊達政宗)

※ある時、独眼竜 伊達政宗は名器と呼ばれる茶碗を落しそうになり、すんでのところですくい上げたそれを、直後に自ら割った。家来たちが理由を尋ねると「この茶碗に千金の価値があるので、割りそうになって驚いた。驚いた己の器量の小ささに腹が立ったので割ったのだ。茶碗と共に、己の情けない心を砕いたのだ。」と答えたという。



器量とは「物の役に立つべき才能と徳。その人の才徳に対して世間が与える評価。」です。

歴代の将軍にも一目置かれた政宗は、常に他者からの評価を指標に、己を磨いていたのでしょう。

常人ならば、大切にしまっておくであろう高価な名器を、それを割ることに怯えた自分の器の小ささに腹を立て、自ら壊す。この逸話を初めて知った時は「めちゃくちゃだな、政宗。」と思いましたが、この行動に、政宗の向上心の高さが表れているとも思いました。

いかなる場合にも、自分の信念を貫き、常識にはとらわれなかった政宗。彼の一見突飛な行動に隠された、己を磨く姿勢が、根強い人気の秘密なのかもしれません。

大健闘!

秋田県代表

かなあし

金足農業高校

先月21日、第100回全国高校野球選手権の決勝戦が行われました。対戦カードはご存知の通り、金足農(秋田)―大阪桐蔭(大阪)。



秋田県勢の決勝進出は103年ぶりの快挙だそうで、しかも前回は第1回大会だということから、知らず胸が熱くなりました。

連日の猛暑の中、予選から本線までのすべての試合をほぼ一人で投げ切った吉田輝星投手は一気に注目の的ですね。

なんと今大会での投球数は881!

今後の活躍に期待です。

← 閉会式にかかった虹。なんと同時に秋田でも見られた。